

# One Love

～ 幸せへの第一歩 ～



GL社員、そしてアールイズ・ウェディングで挙式をして下さる新郎新婦様、ひとりひとりの小さな愛が結婚式という大きな愛となり、それを「世界中を幸せに」のこんなかたち。として開発途上国の子供達の教育支援へ繋げていきます。また、この活動が子供たちの幸せへの第一歩のきっかけにも繋がりますように、、、



Room to Readプロジェクトにおける  
寄付実績金額 (2018年度) **¥2,587,813**

## Room to Readとは

### ミッション

「世界中の子どもたちに教育を届けること」を目指し、ジョン・ウッド氏により2000年に創設された国際的なNGO団体。読み書きの能力と教育における男女格差の是正に焦点をあて、開発途上国に住む何百万・何千万の子供たちの人生の可能性を満ちたものに変えていきます。

### チャレンジ

ユネスコの推計によれば、世界には読み書きができない人たちが7億8,100万人。そのうち2/3は女性で、2億5,000万人が子供。小学校に行くことができない子どもは6,100万人。日常生活に必要な文字の読み書きができないことで得られる情報も不足し、書面での意思疎通ができずに社会的な地位も大幅に制約されてしまう。教育の欠如は、貧困の連鎖を生み出します。

### これまでの成果

2020年までに1500万人の子供たちに教育を届けるという目標を掲げ、開発途上国へ教育という生涯の贈りものをおくるために教育プログラムを展開。2000年にネパールで地域コミュニティと共に、学校と図書館・図書室を建設したのが始まりで、現在ではベトナム、カンボジア、インド、南アフリカ、ザンビア、バングラデシュ、タンザニア、ラオス、スリランカ、ネパールの10か国へと活動の範囲を広げています。2015年までに1160万人の子供たちをサポートしている。

## GOOD LUCK LIBRARY NEPAL

2019/11/5

日本から飛行機で約15時間。首都カトマンズから凸凹の道中を3時間走り続け、山岳地帯の村にある学校を訪問してきました。



1. 学校へ到着すると門から校舎の入口まで笑顔の子どもたちが花道を作ってお出迎え。鮮やかな黄色のマリーゴールドのレイであたたかい歓迎を受けました。2. Room to Readの女子教育プログラムに参加。生きる為に必要なライフスキルを身につける授業でこの日は女の子にとって安全な場所はどこかをディスカッション。女性が社会的に弱い立場にあり犯罪等に巻き込まれやすい発展途上国ならではの授業である。3. 一見、シャイな子どもたちも授業になると自分の意見を積極的に話す姿が印象的でした。「学ぶ」ことで知識や技術を習得するだけでなく、考える力や発音力も培われることを実感。4. 日本の文化にも触れてほしい!と思い、アールイズらしく沖縄のカチャーシーをみんなで踊りました。きっと子供たちにとっては初めて触れる日本の文化。新しい経験が子どもたちの何かのきっかけに少しでも繋がることを期待。5. 完成したばかりの「GOOD LUCK LIBRARY」を視察。本や机は真新しいもので、これからこの図書室で沢山の子供たちが本を読み、世界と可能性を広げていく未来を想像すると深い感銘を受けました。6. ネパール語の本を真剣に読む子どもたち。音読をしながら本を読む子どもたちから溢れる情熱が伝わってきました。

## GOODLUCK PUBLISHING

「アニカとうみ」を届けてきました。

協力頂ける絵本作家さんを探すところから、ストーリー熟考、ネパール語への翻訳まで約5か月をかけて完成。この絵本を読んだ子どもたちが海を知ったり、ウェディングに興味を持ったり。想い描き、ひたむきに夢に向かい努力をする大切さを感じてくれることを願い世界に一つだけのオリジナル絵本をつくりました。GL社員の沢山の愛が詰まった1冊。皆さまの想いをひとつの写真にして絵本の最後に入れていきます。(お写真の撮影協力ありがとうございました!)



ヌワコットのある第3州はネパールにある全7州の中で最も人口が多い。大部分は山岳地帯で高山の森林と森林地帯があり、ほとんどの人が農業と耕作に従事している。ネパール人の50%は、1日2USドル以下で生活をしている。第3州の識字率は男性: 82% 女性: 67%と男女での教育の格差が大きな課題の一つとなっている。

所在地: ネパール 第3州 ヌワコット  
(首都カトマンズから車で約3時間)  
学校名: Shree Mahendra Secondary School  
生徒数: 約300名 (1~12年生)

